

歯科用CT

インプラント治療におけるガイドライン(治療指針)

〜CTによる診断と手術時の環境が重要〜



朝倉 勉 院長 歯学博士
(社)日本先端技術研究所
インプラント認定医指導医
大阪大学歯学部歯科医師
臨床研修指導医

2012年口腔インプラント学会の治療指針ではとインプラント手術は、感染防御の為の環境整備が重要であり、インプラントの長期維持に影響を及ぼすとされています。インプラントは骨の中にチタン製の人工の歯根を埋入し、オッセointegration(骨との統合)により骨とインプラントが結合します。手術は骨の質や量、下顎の神経や上顎

洞との位置などの把握が必要です。歯科用CTは短時間のX線照射(コーンビーム方式)により安全で、三次元の画像から正確な診断が可能です。又、多角的にチエックすることで最適な術式を選定することができます。インプラント手術時、口腔内は歯、歯肉、歯肉溝、舌など清潔な手術環境を得にくい解剖学的特徴があるので最高の感染リスク水準で手術を行う必要があります。専用のオペ室が必要となり、要となってきています。詳しくはかかりつけの歯科医院にご相談下さい。

朝倉歯科医院

インプラント 審美補綴研究所
大阪大学歯学部臨床研修施設
TEL.072-625-2001

茨木市南春日丘1-1-19
朝倉デンタルビル

(医)朝倉クリニック

歯科 障がい者歯科 こども歯科

TEL.072-626-2006

茨木市駅前4-3-26

朝倉メディカルビル 養精中隣り

HP:<http://asakura-dental.com>



万博公園東口エクスポート沿い。
JR茨木駅からバスで5分

【歯科セカンドオピニオン外来】 〜歯の悩み相談〜

CT画像診断、インプラント、歯並び、
歯科ドック、歯周病、入れ歯、口臭、咬
み合わせ、顎関節症、歯の悩みのご相
談や検査についてなど、まずは気軽に
カウンセリングコールにお電話下さい。

予約受付 ☎0120-468-321

☞ 春日丘診療所 岡田